

## Exchange ソリューションの設計概念 – Self Study

## コース概要



e-Learning

このコースでは、Exchange の選択ビューを提供し、設計プロセスへのアプローチとその実施のために重要となる要因に焦点を当てます。また、Exchange 向けの設計上の考慮事項を取り上げ、お客様向けの Exchange ソリューションを設計するときに収集、分析、解釈する重要なデータに焦点を当てます。さらに、Exchange 向けの設計をガイドおよび実証する、推奨されたベスト・プラクティスを学習します。このコースは、EMC Proven Professional のテクノロジー・アーキテクトのトラックにおいて不可欠なコースです。

|         |                   |       |      |
|---------|-------------------|-------|------|
| コース番号:  | MR-9WP-EXCSDC-JPN |       |      |
| コースタイプ: | 自習教材              | 所要時間: | 2 時間 |

**受講対象者**

このコースは、次の業務に携わっている、または今後携わる予定の方を対象としています。

- お客様の環境の評価、最適なソリューションの設計
- 正規のアセスメントおよび設計サービスのデリバリ

**受講前提条件となる知識/スキル**

このコースの内容を理解し、このコースを修了するには、EMC ストレージ・ハードウェアおよびソフトウェア製品について基礎レベルの知識があることが必要です。

EMC Proven Professional プログラムのアソシエイト・レベルの認定を受けていること、目的とするトラックのスペシャリスト・レベルを修了していることが前提です。

**学習目標**

このコースを受講すると、下記の内容を学ぶことができます。

- お客様による Exchange の使用について収集する重要な技術データを説明する
- Exchange に関する技術データを収集する方法を説明する
- 収集したデータを解釈および理解する方法を説明する
- 設定すべきパラメータ、Exchange の制御と管理に使用されるツールを説明する
- Exchange を構成および導入するためのベスト・プラクティスを説明する

**モジュールの内容**

このコースは、上に挙げた学習目標をサポートするモジュールで構成されています。

**実習**

このコースには実習はありません。

**実力テスト**

実力テストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースの受講後にはオンライン・テストがあります。